

令和6年度 宇治市行政施策について要望

令和6年 1月26日

宇治商工会議所

宇治市長
松村 淳子 様

宇治商工会議所
会頭 山 仲 修 矢

令和6年度 宇治市行政施策について要望

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より市内産業の振興並びに当商工会議所の事業・運営に格別のご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて昨年は、新型コロナウイルス感染症の位置付けが「5類」に変更されたことで、さまざまな制限が解除され、緩やかに景気が回復し、市民の皆さまに以前の生活が戻ってきた年でした。市内事業者においても、1200日以上に及んだコロナ禍をようやく乗り越えることができ、また宇治市への観光入込客数もコロナ前の水準を上回るなど、地域経済の回復にも期待が持てるようになりました。この間、感染拡大防止にご尽力されてこられた松村市長を始め、宇治市職員の皆さまに、改めて深い敬意と感謝を申し上げます。

しかしながら、ウクライナ侵攻の長期化や中台の緊張、イスラエルとパレスチナ武装勢力間の衝突など地政学リスクも増大する1年となり、歴史的水準に達した円安、消費者物価・エネルギー資源価格の高騰、インボイスなどの制度改正に伴うシステム変更など、経済環境の変化が次々と押し寄せ、中小事業者にとっては極めて困難で不透明な状況が続いています。

また深刻な人材不足に加え、急速なデジタル化の進展によるDX化への対応や、運輸業・建設業のみに留まらない2024年問題など新たな課題も山積しております。

宇治商工会議所では、地区内唯一の地域経済団体として、事業所の課題解決のため、“生産性向上”“新たな販路開拓”“補助金等の申請”などを支援するとともに、国や京都府、宇治市が実施する各種制度の周知や活用支援を行い、事業者に寄り添った伴走型支援を実施しております。

次年度におきましても、新たなフェーズに入り経済環境の変化への対応に苦慮する市内事業者を伴走支援しながら、「宇治市産業戦略」を基に、各事業者が抱える様々な課題を解決するための取り組みを強力に推進してまいります。

宇治市におかれましては、中小企業並びに小規模事業者の支援、地域の振興に万全を期していただきたく、「経済構造の急速な変化で浮き彫りとなった様々な課題について、対応するために自社のビジネスモデルの見直しを図る中小事業者の新たな事業展開に対する支援の強化」に関する重点要望項目を含む、令和6年度行政施策について、67項目を要望いたします。

令和6年度 宇治市行政施策要望項目

I 重点要望項目 (22 項目)

1. 経済構造の急速な変化で浮き彫りとなった様々な課題について、対応するために自社のビジネスモデルの見直しを図る中小事業者の新たな事業展開に対する支援の強化【変更】

- ①自社のビジネスモデルの見直しを模索する中小事業者が、新製品開発や新分野展開、業態転換など新たな事業展開に取り組む際に重要となる各種支援制度の拡充
- ②急速なデジタル化の進展に伴い、中小事業者が行うデジタル技術を用いて新たな価値を生み出す「DX (デジタルトランスフォーメーション)」の取り組みについて、国や府と連携した各種支援制度の拡充
 - 1) 中小事業者のデジタル化を推進するための専門人材を育成・確保するための各種施策の検討と実施
 - 2) 人材育成を含めた中小事業者によるデジタル化投資を支援するための各種施策の拡充
- ③コロナ禍で変化した消費者の購買行動やB to Bにおける商談等に対応する中小事業者への支援として、売上確保に有効なオンライン販売・商談など「オンラインを活用した販路開拓」にかかる運営費用や、展示会出展費用などに対する各種支援制度の拡充およびイベント開催などの販路拡大機会の創出

2. 大河ドラマ「光る君へ」の放映や、「ニンテンドーミュージアム」の開館など、強力な観光コンテンツを活用した地域の活性化と、併せて市内中小事業者が恩恵を受けられる業績回復のための支援策強化と推進【新規】

- ①2024 年に放送される紫式部が主人公の大河ドラマ「光る君へ」の放送を契機として、文化的なまちづくりの推進や、来宇される観光客に対応する市内事業者が取り組む事業に対する補助金・助成金の拡充や各種施策の推進【新規】
 - 1) 多くの文化資源を保有するまちとして、文化的なまちづくりの推進や、文化的な魅力発信による観光客誘致、市民の文化的意識の醸成などの各種施策の実施【新規】
 - 2) 機運を盛り上げるために事業者・市民・行政が一体感を持って開催するデジタルスタンプラリーなどのイベント事業や、販売促進事業、消費喚起事業に取り組む事業者団体や商店街組織などを支援するための各種施策の実施【新規】
- ②2024 年の「ニンテンドーミュージアム」開館を契機として、小倉地域の事業所向けの活性化策の実施や、中宇治地域や東宇治地域の観光資源との連携、市内バス交通網の再整備など各種施策の推進【新規】
- ③2025 年に開催予定の「大阪・関西万博」などの国際的ビックイベントによる経済効果を地域に波及するための施策の検討【新規】
 - 1) 京都府が検討している万博会場から京都府内への観光客誘客ルートについて、宇治に効果が波及するバスルートなどの適切な本数での設置について、具体案の検討と京都府への提言の実施【新規】
 - 2) 大阪・関西万博に併せて、京都府が関西文化学術研究都市で開催予定の「けいはんな万博 2025」から宇治に向けて観光客を誘客するための具体策の検討と実施【新規】

3. 産業支援拠点「宇治NEXT」を活用した地域経済の活力づくりの推進

- ①2021 年度に改定の「宇治市産業戦略」を有効活用し、宇治市の強みを生かした産業振興を進めるとともに、地域活性化と雇用創出が見込める新たな事業所誘致および、既存事業所の支援施策の強化・推進
- ②地域産業に活力をもたらす新たな「ものづくり系企業」誘致のための工場用地の開発と提供
 - 1) 土地利用転換の取り組みなどが優先して進められている「国道 24 号沿道地区 (安田町鶴飼田)」について、移転事業所が早期に操業開始できるよう関係機関への十分な調整と働きかけ
 - 2) 「槇島町月夜地区・宇治白川地区」の産業立地検討エリアについて、早期の調査・検討の開始
 - 3) 産業立地検討エリアの開発に伴う市内農業者の支援について、魅力的な施策の検討と実施
 - 4) 京都府が進める「京都フードテック基本構想」オープンイノベーション拠点について、産業立地エリア隣接“京都府南部総合卸売市場”での早期実現と市内産業・農業振興のための連携強化【変更】
- ③「宇治市産業戦略」を下支えし、構造変化への対応に取り組む市内「ものづくり系企業」の育成支援

- 1) 生産性向上や自社製品の競争力強化のために既存工場等の敷地面積を拡大するときに妨げとなる“用途地域”の指定見直しなど、市内ものづくり系企業を取り巻く各種規制の緩和策の検討と実施
- 2) 地域経済に閉塞感をもたらす「既存工場等の市外移転」を防止し、ものづくり系企業が市内で継続して操業するための企業立地促進助成金の拡充など魅力的な施策の充実
- ④次代を担う起業家の育成やオープンイノベーションの促進を図るため、宇治市産業会館1階に設置した産業交流拠点“うじらぼ”を活用したビジネス交流を創出するための支援
- ⑤宇治市産業戦略に基づく事業を強力に推進するための担当部局「宇治市産業観光部」の組織体制の維持

4. 市内の南北軸・東西軸を形成する幹線道路である京都府道・宇治市道の整備支援と関係機関への働きかけ【変更】

- ①京滋バイパス宇治東ICから、山城総合運動公園に接続し、新名神高速道路に至る緊急輸送道路としても機能する“南北軸”の重要な幹線道路として、京都府道「15号宇治淀線」「256号山城総合運動公園城陽線」および、それらに接続する宇治市道「宇治白川線」「下居大久保線」について、府市連携での宇治市中枢拠点にふさわしいシンボリックな幹線道路整備の早期事業化【変更】
- ②中宇治地域から市西部の防災拠点（西宇治公園や総合病院）や、宇治市が整備を進める新たな産業立地エリア、京都フードテック基本構想の研究開発拠点として整備される京都府南部総合地方卸売市場などへのアクセス向上を図り、久御山町へと至る“東西軸”の新たな幹線道路整備構想の早期策定【新規】

5. 将来あるべき姿を見据えた地区拠点に相応しい近鉄小倉駅周辺地域のまちづくりとJR小倉駅周辺地域を含めた地域活性化の推進

- ①2024年の「ニンテンドーミュージアム」開館に併せて、地域に文化的な人の賑わいを創出するため、レインボー小倉やキョーイチボウル宇治の跡地利用を進めるなど近鉄小倉駅東側整備の早期整備推進
- ②小倉駅前デパート跡地を活用した駅前広場や乗降ロータリーの整備、新たな駐輪場の設置、周辺道路の拡幅など、地元住民等が活用できる交通結節点としての近鉄小倉駅西側整備の早期整備推進
- ③近鉄小倉駅の橋上駅舎化または東西自由通路整備によるバリアフリー化の早期整備推進
- ④近鉄小倉駅をはじめとする公共交通の市内各駅について、宇治市に所在していることをアピールでき、来宇される観光客にもわかりやすい駅名への変更の推進
- ⑤「国道24号沿道地区（安田町鶴飼田地区）」に新設される産業立地エリアの事業所に雇用される従業員や近隣住民のための公共交通手段の確保
 - 1) 近鉄小倉駅から小倉地域西部を巡回する新しいバス路線を整備するための関係機関への働きかけ
 - 2) 京阪中書島駅と“まちの駅イオン久御山店前”を結ぶ京都京阪バス路線を新しい産業立地エリアまで延伸するための関係機関への働きかけ
- ⑥西小倉地域の小中一貫校整備にあたって統合予定の“北小倉小学校”“西小倉小学校”“南小倉小学校”の跡地利用に係る基本整備計画について、地域の特性と次世代の活用を考慮した早期の策定【変更】
 - 1) 「スポーツ・遊びの場（北小倉）」「多世代交流施設（西小倉）」の跡地活用計画の早期策定【新規】
 - 2) 「若者の定住促進」を目的に売却予定の南小倉小跡地について、“ゼロカーボンモデル地域”などの次代を先導する整備計画の策定と、計画に沿った整備を進めるよう売却先への強力な指導【新規】

6. 「宇治市都市計画マスタープラン」で策定の地域別構想に相応しい南北拠点の整備推進

- ①“クラッシィハウス京都六地蔵”周辺の道路拡幅やサポート道路の整備、地元商店街の振興など、宇治市指定の「北の連携拠点」に相応しいJR・京阪六地蔵駅周辺地域のまちづくりと地域活性化の推進
- ②近鉄大久保駅・JR新田駅周辺の商業施設等を核とした整備など、宇治市指定の「南の連携拠点」に相応しい魅力あるまちづくりと地域活性化の推進

7. 2022年度から2025年度までの4年間を計画期間とする「宇治市 第6次総合計画 第1期中期計画」の重点3項目“安全・安心”“子育て・子育てにやさしい地域共存社会”“活力あふれる産業振興と未来への投資”に沿った各種施策の強力な推進

II 中小企業振興対策（9項目）

- ①小規模事業者の経営改善を図るための小規模事業経営支援事業補助金の継続支援
- ②市内中小企業者に活力を与える商業活力再生支援補助金の継続支援
 - 1)市内各個店の販売促進や市内で起業される創業者を育成するための各種事業に対する継続支援
 - 2)海外への販路開拓を推進する物産展の開催や商談会への出展、国内での地域産品の百貨店や高級スーパー等への販路拡大事業に対する継続支援
 - 3)販路開拓や売上増進に直結する「京都宇治土産.com」事業に対する継続支援
 - 4)宇治市公認キャラクター「チャチャ王国のおうじちやま」が行う海外および首都圏等での宇治市の魅力発信や、地域物産PR活動に対する継続支援
 - 5)昼食需要の受け皿となるご当地グルメ「宇治茶漬け」のPR活動に対する継続支援
 - 6)観光客の受け入れ強化を図る商店街等に向けた「おもてなし講座」実施に対する継続支援
 - 7)若手後継者等が自己研鑽を図るための事業実施に対する継続支援
- ③小規模事業者の多くが経営改善を図るため利用している下記融資制度への利子補給制度の継続実施
 - 1)小規模事業者経営改善資金融資制度（マル経融資）
 - 2)宇治市中小企業低利融資制度
- ④恒常的人手不足に直面している中小企業の人材確保に向けた雇用対策事業や、新入社員の人材育成に向けた事業への継続支援
 - 1)大学・企業・行政が連携し、学生にとって魅力ある地域の就職先を創出する就労事業への継続支援
 - 2)育児、介護中の就業希望者や、就業意欲のあるシルバー世代が能力を存分に発揮できる環境づくりと就業機会の拡大支援
 - 3)住居の紹介や地域文化の伝授、日本語教育など特定技能外国人などの外国人材が、市内事業所に就労するための各種支援
 - 4)求職者が就職先の選択時に重要視する退職金制度について、小規模事業所が制度維持に活用している「特定退職金共済制度」を側面支援する「特定退職金共済制度補助金」の支給水準の維持
 - 5)ものづくり系事業所に限定して開催している「合同企業説明会」とは別に、市内事業所の雇用促進のため、全業種対象の合同企業説明会や高校卒業予定者等を対象とした市内企業説明会の実施
 - 6)宇治市・ハローワークと共同実施している宇治市会社説明会への継続支援
- ⑤地域経済の活力を担う起業家育成を支援する創業支援補助金、および創業支援事業を実施する「宇治チャレンジスクエア事業」に対する継続支援
- ⑥「国民の健康寿命の延伸」に向けた取り組みの一つで、従業員等の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践する「健康経営」に取り組むための支援
 - 1)経済産業省の「健康経営優良法人」の認定を受けた中小事業所に対する入札時の加点など、商工会議所が推進する健康経営事業との連携・インセンティブ措置などの支援対策の強化
 - 2)従業員の運動機会を増やし、健康を増進・維持するために商工会議所等が実施するスポーツなどの取り組みへの器具貸出や協力【新規】
- ⑦中小事業者が2023年10月に導入された「適格請求書等保存方式（インボイス方式）」及び、2024年1月からの「改正電子帳簿等保存法」の電子取引における電子データ保存に対応するための支援対策の強化【変更】
- ⑧団塊世代の経営者が高齢となり経営交代期を迎える中小企業に対して、経営者の意識改革や機運醸成を図るための広報の実施など“円滑な事業承継”を総合的に実現するための事業等への継続支援
- ⑨技術やアイデアを事業化する新しい資金調達の方法として、様々な分野で利用されるクラウドファンディングを活用した事業やセミナーへの継続支援

Ⅲ 産業振興対策（19項目）

①持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向け努力する事業所への補助金等の優遇制度の導入

◆ 商 業

- ②各地域を盛り上げるために複数の事業者等が連携して実施する集客イベントや、各地域の商店街等が新たな集客に取り組むため実施する共同事業に対する継続的な支援
- ③新規出店や外国人観光客の増加に伴い、ウェブページやパンフレットなど商店街等が行う情報発信・更新に関する継続的な支援
- ④行政への物品や給食材料の納入に際して地元事業者の積極的な活用
- ⑤行政からの業務の発注に際し、市内に事業所を有することや、設備等を自己保有していることを提出書類等で確認することで地元事業者への優先発注を徹底し、特に発注される行為の全体、もしくは主たる部分を市外事業者が外注請負する「名義貸し入札」の排除

◆ 観 光

- ⑥「お茶と宇治のまち歴史公園」および、お茶と宇治のまち交流館「茶づな」について、来宇観光者が十二分に活用できるようNHK大河ドラマ展示とも連携した多様な企画展示の推進や体験学習の充実、各種集客イベント等の積極的な開催などの事業推進と運営支援【変更】
- ⑦ダム周辺の水辺を活用する観光振興とにぎわいづくりを創出する「宇治市天ヶ瀬ダムかわまちづくり計画」の早期実現【新規】
 - 1)宇治川の自然景観と天ヶ瀬ダム及び周辺の水力発電施設を観光資源として、体験型周遊観光ができる新たな拠点整備に民間活力を導入するための事業方式の早期検討
 - 2)「Expo2025 大阪・関西万博」開催を機に、淀川沿川で一体的なかわまちづくりに取り組む京都市伏見区、八幡市、枚方市などとの連携強化と、地域の魅力発信や交流人口の増大を目的に多様な魅力を体験できるイベント実施や新たな観光ルートとして舟運活用の検討など広域観光の推進【変更】
- ⑧宇治市内の伝統的家屋等の歴史的資源を保存・活用した観光まちづくりの推進に民間活力を導入するための事業方式の検討
- ⑨「第2期 宇治市観光振興計画」の実現に向けた支援
 - 1)観光客が宇治の観光地を周遊できるよう「お茶と宇治のまち歴史公園」や源氏物語ミュージアムに近い宇治橋周辺での大型バス乗降場の整備に向けた積極的な推進
 - 2)海外からの誘客を図るインバウンド対策事業に対する支援
 - 3)観光客の周遊性向上と滞在時間増加を図る施策の推進
 - a)黄檗山萬福寺や三室戸寺など「日本遺産～日本茶 800年の歴史散歩」のストーリーを構成する多数の有形・無形の文化財を活かした観光振興や周遊性を高める広域的な取り組みの推進
 - b)景観計画重点区域にある黄檗山萬福寺周辺地域においてその門前にふさわしい街並み整備の推進
 - c)「ニンテンドーミュージアム」の開館に併せて、小倉地域への観光客誘客のため、巨椋神社や巨椋池干拓地を巡る散策ルートの早期整備及びJR宇治駅・京阪宇治駅周辺との相互誘客の推進
 - 4)宇治市観光大使を活用した観光・宇治茶など市内産業PRの継続的な実施
- ⑩バイクや自転車での来宇される観光客が増加している中、二輪駐輪場が観光地周辺にほとんどないため、違法駐輪の増加が目につくようになってきていることから、観光地周辺での駐輪スペース等の設置検討
- ⑪京阪宇治駅から宇治上神社への“さわらびの道”など、観光地への導線上にあるゴミ収集場所でのゴミ回収を観光客にも配慮した収集方法への変更の検討
 - 1)外観を宇治十帖絵巻の柄にするなど観光景観に配慮した収集ボックスへの変更の検討
 - 2)ゴミ回収時間を早朝に固定するなど観光地での収集時間変更の検討

◆ 茶 業

- ⑫宇治茶の海外展開に多大な影響をもたらす外国企業による商標出願登録申請等を防止するための各種対策への強力な支援
- ⑬宇治茶を使った新商品開発やイベント開催への支援など宇治茶の振興や消費拡大を図る施策の推進
 - 1) 宇治茶のユネスコ世界文化遺産への早期登録を目指した取り組みへの強力な支援
 - 2) 日本遺産「日本茶 800 年の歴史散歩」の魅力発信事業の推進に向けた支援
 - 3) 「宇治茶」でのおもてなしを推進するため おいしいお茶の淹れ方など市民向け講座や研修会開催
 - 4) 茶葉等の家庭での消費拡大や外国市場へ向けたキャンペーン事業等への支援
- ⑭宇治らしい景観である茶畑の保全・生育等への支援

◆ 建 設

- ⑮京都市などの府内の他自治体と比べて「倍ほどの時間がかかる」と言われ、工場・宅地等の開発スケジュール遅延の根本的な原因となっている手続き等の早期見直し
 - 1) “宇治市まちづくり・景観条例”に基づく開発手続きの迅速化
 - 2) 開発関連の相談・申請窓口として一本化されている“宇治市開発指導課”において、開発申請時等にいくつもの担当課に出向いて行なう各種手続きについての一本化が図れるような「ワンストップ行政サービス」に向けた早期の検討と推進
- ⑯道路用地の提供や駐車場の確保など、本来は任意協力であるべき法令に基づかない宇治市からの協力要請や行政指導等の見直し
- ⑰現在 10 ヶ年計画で進められている宇治市産業会館改修計画について、入館している宇治商工会議所や宇治市産業振興課が、市内事業所支援を主たる業務としている観点から、改修計画に係る工事の全てについて、地元建設関連事業者への発注の徹底と発注プロセスの見える化、および元請事業者が請け負った工事を下請事業者に外部発注する場合の市内事業者への優先発注
- ⑱地元建設関連業者育成のための社会資本整備事業や公共施設の維持・改修などの優先発注
- ⑲公共事業の品質確保のため、発注や施工時期の平準化と適正な工期の設定

IV 地域整備・開発の推進（8項目）

- ①観光シーズンの春から秋にかけて毎年大量発生するトビケラへの対策強化【新規】
 - 1) 国等による土砂還元継続要請など、卵や幼虫段階での抜本的な大量発生を抑制する対策【新規】
 - 2) 成虫駆除の強化【新規】
 - 3) 景観を損ねてしまう死骸除去対策の検討【新規】
- ②現在「志を繋ぐ会」で検討されている“京都アニメーション”放火事件に係る碑について、碑のデザインや碑文、設置場所等の宇治市の柔軟な対応【新規】
- ③将来的な宇治市のまちづくりビジョンに基づいた“宇治市まちづくり・景観条例”の精査及び再検討
- ④平成20年4月策定の“宇治市景観計画”で定められた景観計画区域内での建物や看板等について、単に色彩のみではなく、バランス等も考慮した対応ができるよう対応・認可の再検討
 - 1) 8つの景観計画区域のうち、“主要幹線道路沿道地区”や“工業地区”においても、建物や看板等の色彩への規制が厳しいため、落ち着いた濃い色でも使用できない彩度についての再検討
 - 2) 大きな建物と同一敷地内にある小さな建物であっても規制対象となるため、現実的な対応・認可の再検討
- ⑤防災・減災のためのインフラ整備などの推進
 - 1) 地震や集中豪雨など有事の際の住民や観光客(外国人も含む)の避難場所や誘導方法のマニュアル化
 - 2) 集中豪雨での大きな被害が予想される市内地域における浸水被害軽減に向けた排水路の改修
- ⑥地域活性化等につながる空き家の利活用・流通を促進するリノベーションに対する支援
- ⑦耕作放棄された田・畑等の土地の荒廃が市内でも増加してきていることから、一定条件を付加した市街化調整地域の解除など、土地の有効活用促進策の検討
- ⑧景観計画重点区域内における構築物の設置は、周辺の市民が誇る風光明媚な景観に最大限配慮するよう宇治市の強力な指導

V 交通体系の整備（9項目）

◆ 道路関係

- ① J R奈良線複線化計画に沿って周辺道路形態を変更したことに伴って、発生が増加している三室戸交差点～宇治橋西詰間の渋滞の緩和と、周辺生活道路を迂回通過する車輛の減少に向けた改善策を検討するための関係機関への働きかけ
 - 1) 宇治橋橋上 東詰からの西詰に向かう車線について、急な割り込みなどの車線変更が原因での事故が多発しているため、危険な車線変更減少に向けた改善策の検討
 - a) 宇治橋東詰のかなり手前の段階でドライバーの視認性が高い道路上のレーン表示の設置【変更】
 - b) 西詰手前のセンターラインの一部について車線変更が禁止されるオレンジラインへの変更
- ② 観光客等で混み合う市内道路での通行規制等を検討するための関係機関への働きかけ、及び周辺住民のコンセンサス形成への啓発等の検討
 - 1) 二輪車輛の事故が多い市道宇治橋線“宇治橋通り商店街”における二輪車輛の一方通行規制等
 - 2) 特に休日が混み合う府道平等院線“平等院表参道”における曜日・時間帯で行う通行規制等
- ③ 市内道路の交通渋滞解消・交通事故防止について
 - 1) 交通渋滞解消のため右折レーンおよび右折用矢印信号を新設するための関係機関への働きかけ
 - a) 国道24号線 榎島町二十四交差点(山城プレス前)付近の交通渋滞解消のための右折レーンの早期設置と、同交差点を起点に特に混雑する朝夕の交通渋滞解消のための右折用矢印信号の早期設置
 - b) 府道京都宇治線 木幡東中交差点における、J R奈良線踏切と連動したJ R木幡駅方面への右折用矢印信号の設置など踏切連動制御信号(観月橋踏切の連動制御信号と同じ)の導入
 - 2) 交通渋滞解消のため市内各地域において通勤・退勤時間における信号機の連動などの対策推進
 - 3) 交通事故防止に向け各種対策を推進するための関係機関への働きかけ
 - a) 国道24号(京滋バイパス側道)榎島町23号交差点は、隣接する市道榎島町206号も含めて変則的な交差点形状であり、2020年の京都府内における交差点事故のワースト1地点(6件)にもなっているため、早急な交差点の改良を求める関係機関への働きかけ
 - b) 送り迎え時間の保育園駐車場への右折入場待ちで接続する府道宇治淀線にも影響が出ている宇治保育園前道路や、朝夕の通学時間帯の交通量は多いが信号設置がない西小倉中学校前道路など、市内の保育園・幼稚園・小中学校等の近隣で、交通事故の発生が予見される府・市道や狭隘な道路等における交通事故防止対策や信号機設置推進のための関係機関への働きかけ【変更】
 - c) 府道宇治淀線井ノ尻交差点など歩行者の夜間通行時に周辺が暗く事故の危険が伴う交差点への照明設置の推進【新規】
- ④ 府道・市道の拡幅整備について
 - 1) 宇治市市道認定基準である幅員4mに満たない市道の順次拡幅整備
 - 2) 陶器の里 炭山と宇治市内を結ぶ府道二尾木幡線を拡幅整備するための関係機関への働きかけ

◆ 鉄道関係

- ⑤ 市民生活の利便性の向上と観光振興を図るため、観光客誘客、宇治茶振興のため「J R奈良線に宇治茶の産地に相応しい路線名の設定」に対する関係機関への働きかけ
- ⑥ J R奈良線・京阪宇治線 黄檗駅および周辺整備について
 - 1) 乗り換えが容易にできる共同駅舎化または連絡通路設置についての検討
 - 2) J R奈良線“黄檗駅”西側改札口の設置と五ヶ庄新開付近を結ぶ陸橋設置についての検討

◆ バス・タクシー関係

- ⑦ 2024年4月に部分解禁される「ライドシェア」について、交通空白地の市民や観光客の移動手段として有効なことから積極的な導入への後押しと、影響を受けるタクシー業界への支援の検討【新規】

- ⑧地域内を巡回する公共交通機関がなく、最寄りの鉄道駅も遠いため、バイクや車通勤できる者でなければ雇用が難しい、ものづくり系事業所が集積する榎島地域について、鉄道駅から地域を巡回するバスや乗り合いタクシーの運行に向けた整備の検討と支援
- ⑨公共交通機関空白地と、最寄りの鉄道駅や病院、公共施設等を結ぶための「公と民のコスト負担によるコミュニティバス等の共同運行」に対する助成制度等の整備